

# 平成22年度ダイオキシン類の測定結果

**ごみ焼却施設** ごみの焼却に伴い発生する排ガス等に含まれるダイオキシン類の測定は、各炉年1回実施しています。

測定項目 (単位)	排出ガス (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	焼却灰 (ng-TEQ/g)	ばいじん(飛灰) (ng-TEQ/g)	ガス冷却ダスト (ng-TEQ/g)	排出水 (pg-TEQ/l)	汚泥 (ng-TEQ/g)
基準値	1	(3)	(3)	(3)	10	(3)
3号炉	H22.8.18 0.014	0.0047	0.10	0.014	0.00032	0.10
4号炉	H22.6.10 0.034	0.016	0.43	0.42	(試料採取日 H22.6.10)	(試料採取日 H22.6.10)
5号炉	H22.8.17 0.021	0.020	0.22	0.23		

(注) 焼却灰、ばいじん(飛灰)、ガス冷却ダスト及び汚泥の( )内の値は、薬剤処理等を実施する判断基準値です。

<単位・記号の説明>  
◆ng(ナノグラム)は、10億分の1グラムです。◆pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムです。◆TEQ(毒性等量)は、種類により異なるダイオキシン類の毒性の強さを、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ベンゾ-p-ダイオキシン類の毒性に換算して示した量です。◆mN(ノルマル立方メートル)は、摂氏0度、1気圧の標準状態における気体の体積(立方メートル)を表します。

## 環境大気

(単位: pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

測定地点	測定結果	
	平成22年度 (夏季分)	平成21年度 (夏・冬平均)
衛生組合測定		
東大和市立第二小学校	0.022	0.043
小平市立中島地域センター	0.022	0.030
小平市立上水新町地域センター	0.021	0.030
立川市立けやき台小学校	0.011	0.024
立川市立立川第四中学校	0.014	0.030
立川市立若葉小学校	0.023	0.021
立川市若葉児童館	0.024	0.023
環境基準	0.6以下	

衛生組合では、立川市清掃工場と連携して、清掃工場周辺の大気中のダイオキシン類濃度の測定を、夏季と冬季の年2回実施しています。平成22年度夏季分は、平成22年8月18日から8月25日の間、連続で試料を採取しました。

## 土壌

(単位: pg-TEQ/g)

測定地点	測定結果(試料採取日)	
	平成22年度 (H22.8.18)	平成12年度 (衛生組合分:H13.2.6 立川市分:H12.8.8)
衛生組合測定		
東大和市立第二小学校	4.7	7.4
小平市立東小川橋公園	5.2	9.9
小平市立中島町公園	5.1	14
立川市立若葉小学校	1.7	0.93
立川市立第八小学校	7.2	3.1
立川市立幸町小学校	5.3	4.2
立川市立けやき台小学校	0.33	
環境基準	1000以下	

衛生組合では、立川市清掃工場と連携して、清掃工場周辺の土壌中のダイオキシン類濃度の測定を、10年毎に実施しています。

# えんとつ

## No.28

小平・村山・大和衛生組合

小平・村山・大和衛生組合は、3市のごみを処理している清掃工場です。



### 《No.28主な内容》

- 粗大ごみ処理施設から煙が!?
- 平成22年度ダイオキシン類の測定結果

### ゆずでホットな気分

日本には、冬至にゆず湯に入る習慣があります。

「こもれびの足湯」では、12月20日から22日までの3日間、ゆず湯を楽しんでいただきました。

「ゆず」には、血液の流れをよくしたり、手足のひび、あかざれ、風邪の予防に効果があるといわれています。



## 第8回 えんとつフェスティバル2010

報告

地域の皆さんとの交流イベントとして「えんとつフェスティバル2010」が昨年の10月9日(土)に開催されました。

早朝から雨が断続的に降り続き、開催が危ぶまれましたが、地域の皆さんや関係者の方々の協力の下、無事に開催することができました。

当日は、フリーマーケットや、ごみ収集車体験、施設見学ツアー、舞台での演奏など各種イベントが催されました。



### まちの話題 こたえ

写真は、ルネこだいら(小平市民文化会館)前にある日本一大きな丸ポストです。

小平市内には都内で1番多い33本の丸ポストがありますが、その中の一つに、平成21年10月1日に小平駅南口のルネこだいら前に日本一大きな赤い丸ポストがお目見えしました。高さ280cm、幅80cmの巨大ポストは現在使用されているポストの中で最も高いものだそうです。

(手紙を出しているのは、小平市特産のブルーベリーのマスコット「ぶるべー」です。)



### VOICE

#### 編集後記

衛生組合(社)勤務して30年が経過しようとしています。毎日いろいろなもの(ごみ)との格闘を繰り返しています。

年末に、家族3人で関西方面(大阪、京都、神戸)に三泊四日の旅にいく予定です。

朝一番の新幹線で大阪へ行き、大阪港にある世界最大級の水族館でジンベイザメをみました。目目は、対岸にあるテーマパークへ行き、空を描ける新感覚ジェットコースターに乗りました。三日月は、三十三間堂、平等院をめぐって回りました。神戸にある北野異人館街を散策することができました。

旅といえばアウトレットでの買い物か大好きな私ですが、今回は自然の奥深さを感じ、人の創り出した技術や歴史に触れる楽しさを感じた旅でもありました。

それにしても、旅先の観光地で大変な人出を見ると、どうしてもごみが目につけてしまいます。だから、ごみを集めておいて処理してもらいたいです。

自然や文化、人との関係にもっと楽しめたいと思えば、ものごとかわります。自分から開放されるのもいいかもしれません。

北野異人館街には、昨年新聞でも話題になった「ハウス・ポット」がこの家を始め、異国情緒豊かな建物が当時の面影をしのばせています。是非一度、訪れてみてはいかがでしょうか。

発行 小平市 村山・大和衛生組合  
187-0033 小平市中島町2番1号  
電話 042-341-4345  
平成23年3月発行

小平市 村山・大和衛生組合は、小平市、東大和市、武蔵村山市、3市の市民生活から出るごみを処理する清掃工場を管理運営する一部事務組合(特別地方公共団体)です。

### まちの話題 小平市

僕の手紙ちゃんと届くかな?



※答えは4ページの下にあります。

# 粗大ごみ処理施設から煙が!?

## 連続して事故発生

平成22年9月29日(火)午後3時45分頃、粗大ごみ処理施設において大規模な爆発火災事故が発生しました(写真右)。

爆発とともに火災が発生したため、消防への出動要請を行い、午後5時15分に鎮火しました。幸いけが人等の人的被害はありませんでしたが、ごみを施設に供給するコンベアなどの設備の変形、電気配線の焼損、出入口扉や天井爆風口の破損など甚大な被害を受け、一時ごみの処理ができない状況になりました。

衛生組合では、施設での事故の未然防止に向けた監視の強化や、組織市の担当部署を通じて、危険物搬入禁止の徹底をお願いしましたが、それにもかかわらず、12月21日にも爆発火災事故が発生しました。



### ◆不燃ごみが爆発？ 燃える?!

小平消防署の現場検証の結果、事故原因は、家庭などから出る不燃ごみに混入されたカセットボンベ、スプレー缶、ガスボンベ等から漏れたガスが、破碎処理中に出る火花に引火して爆発したものと推測されるとのことです。

### ◆修理費は 計1,520万円に!!

一連の事故の復旧には、約1,520万円の費用を要しました。これらの修理・復旧費用は、税金で賄われています。



### ◆ごみ出しルールは、 市民と施設の約束です!!

ごみ処理施設は、市民の皆さんの出すごみを処理する(市民の利用する)施設であることから、処理するごみは、決められたルールに従って排出されることを前提としています。

集められたごみに埋もれたスプレー缶などの発見はきわめて困難です。いなくなったものであっても、爆発や発火の恐れのあるものは、ごみの収集作業はもちろん処理施設にとっても危険なものです。

3市の人口は合計34万人です。この34万人のごみを処理する施設は、衛生組合(一箇所)にしかありません。

### ◆爆発火災のメカニズム

不燃ごみ及び粗大ごみは、粗大ごみ処理施設の破碎機で高速で回転するハンマーにより破碎されるため、ごみと金属との摩擦で火花も発生します。カセットボンベなどにガスが残っていると砕かれ噴出した可燃性ガスで爆発や火災が起こります。

また、不燃ごみの中には大量のプラスチック類が含まれており、さらにはタンスや食器棚などの粗大ごみのほとんどは木製ですから、破碎機の中には燃えるものがたくさんあります。



### ◆もう一度確認してください

衛生組合の施設で受け入れできるカセットボンベやスプレー缶は、「中身を使い切り、穴を空けた状態」としていただくことが、衛生組合と3市とのルールになっています。市民の皆さんがごみとして出すときのルール詳細は、お住まいの市によって異なりますので、もう一度確認して出してください。

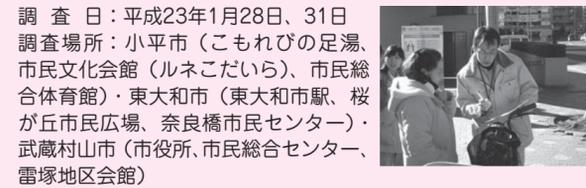
中身の可燃性ガスを使い切らないまま、不燃ごみに混入され廃棄されたカセットボンベやスプレー缶が、ごみ処理施設や収集車の爆発・火災事故を発生させています。



## まちの声をきいてみました。

衛生組合では、昨年起こった粗大ごみ処理施設の大規模な爆発火災事故を受けて、皆さまがごみの出し方や出した後の処理についてどれだけ意識しているのかなどアンケートを行いました。(50名)

アンケートに答えていただく中で、今回の爆発事故やスプレー缶などの出し方について皆さまからさまざまなご意見をいただきました。



- 調査日:平成23年1月28日、31日  
調査場所:小平市(こもれびの足湯、市民文化会館(ルネこだいら)、市民総合体育館)・東大和市(東大和市駅、桜が丘市民広場、奈良橋市民センター)・武蔵村山市(市役所、市民総合センター、雷塚地区会館)
- 〈質問〉
- ①ごみ処理施設で爆発や火災が起こっています。あなたはこのことをご存知ですか。
  - ②あなたの出したごみは、どこで、どのように処理されているかご存知ですか。
  - ③お住まいの市のごみ出しのルールを知っていますか。
  - ④スプレー缶やカセットボンベの出し方を知っていますか。

**60代女性**  
補修するのに莫大な費用がかかるのには驚いた。なぜ気をつけないのか。いつか自分に帰ってくるのに…。

**60代男性**  
ルールを守らないと困る。もっとPRしたほうがいい。施設から遠い人は関心が薄いのではないかと。

**30代女性**  
お年寄りなど缶に穴を開けられない方のために、スーパーでの回収など対処法があったらいいと思う。

**70代女性**  
一人の人のために何千万円も使っているなんて!! みんなにもっと知ってほしい。

**30代男性**  
ごみ出しは妻に任せているので、よく知らない。ごみの出し方を知ることができた。

**60代男性**: 企業が最初からリサイクル料を上乗せし、使用後販売店に持っていけばお金を返す制度をつくれればいいと思う。

**60代女性**: 缶に穴を開けるのがこわい。高齢者には無理がある。メーカーで対応してほしい。購入したところで回収すれば効率的だと思う。

調査の結果、スプレー缶やカセットボンベの出し方については、約90%の方がお住まいの市のルールを知っているものの、缶に穴を開けることへの不安を訴えたり、穴を開けやすための工夫をメーカー側へ要請してほしいとの声もありました。

ただ、施設でどのように処理されているかを知っている方は、約10%で、火災事故については、知らないと答えた方が約50%と、出した後についてはあまり関心がないという印象を受けました。

いただいたご意見は、今後のごみ処理事業の参考とさせていただきます。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

**(代表) 60代女性**  
有料化すれば分別を徹底するのではないかと。徹底しない場合は有料とし、きちんと分別されているかをチェックし、資源は無料にすれば効果は上がると思う。

**70代男性**  
事故はとんでもない話。これだけ広報されているのに非常識だ。自治会で回覧したらどうか。

**30代女性**  
企業とタイアップして製品に誰でも簡単に穴を開けやすい構造にすればいいのでは…。

### 粗大ごみ処理施設の対応

衛生組合では、粗大ごみ処理施設を爆発や火災の発生しない施設とするために、空気を吹き込む掃気装置、可燃性ガスを検知するセンサー、散水消火設備などを設置する施設改造を行っています。また、万一、爆発が起こっても、設備損傷を抑え、施設の停止期間をできるだけ短くするため、排出コンベアや爆風口の改造、損傷しやすい部品の常備などの対策を行ってきました。しかし、老朽化した現在の施設では、これらの安全対策や周辺環境対策に限界があることから、更新(建て替え)が喫緊の課題となっています。

また、小平市、東大和市、武蔵村山市の3市及び衛生組合の4団体は、「3市共同資源化事業」として、将来のごみ焼却施設の更新を踏まえ、3市それぞれで行っている資源物処理の統一基準や資源物処理施設の新設、粗大ごみ処理施設の更新など、ソフト・ハード両面の検討を行っており、平成22年4月には、これらの課題を整理した報告書をまとめました。(詳細は、組合ホームページをご覧ください。)

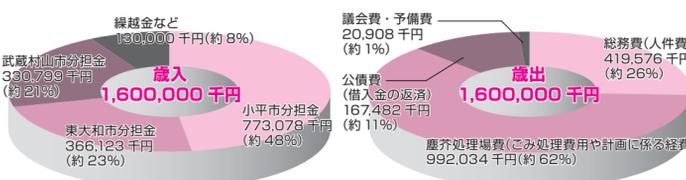
### 平成21年度 一般会計決算(概要)

決算額  
歳入 1,623,232,497円  
歳出 1,568,543,069円  
差引残額 54,689,428円

#### (平成21年度の主な事業)

- ・ごみ焼却施設のクレーン巻上電動機インバータ改良工事
- ・足湯施設運営連絡会の設置

### 平成23年度予算



#### (平成23年度の主な事業)

- ・ごみ焼却施設投入ホッパー更新工事・ごみ焼却施設煙突下部RC部補修工事
- ・ごみ焼却施設ガス冷却室容積アップ工事・ごみ焼却施設ごみクレーンバケット更新等工事
- ・(仮称)3市共同資源化事業基本構想等業務委託

### 平成22年度 情報公開の状況

(H.22.4.1~H23.1.31)

請求件数	6件
公開	3件
一部公開	2件
非公開	0件
不存在	1件
公開率	100%

公開率=(公開+一部公開)÷(請求+不存在)

### 小平・村山・大和衛生組合議会報告

平成22年11月定例会(11月18日開催)

議案番号	内容	議決結果
議案第9号	専決処分(小平・村山・大和衛生組合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認
議案第10号	専決処分(小平・村山・大和衛生組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認
議案第11号	平成21年度小平・村山・大和衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第12号	平成22年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第13号	東京都公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都公平委員会共同設置規約の変更について	原案可決
議員提出議案第1号	3市共同資源化事業にかかわる3市の実質的な協議のすみやかな開始を求める決議について	原案可決

平成23年2月定例会(2月16日開催)

議案番号	内容	議決結果
議案第1号	専決処分(小平・村山・大和衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認
議案第2号	小平・村山・大和衛生組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第3号	平成22年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第4号	平成23年度における小平・村山・大和衛生組合を組織する市の分担金額について	原案可決
議案第5号	平成23年度小平・村山・大和衛生組合一般会計予算	原案可決
陳情第11号	<3市共同資源化事業の推進について(報告)/平成22年4月>について、理事者の合意・意思確認を行う理事会の開催についての陳情	不採択
陳情第12号	広報誌「えんとつ/No.27」掲載地図の誤りについての陳情	不採択
陳情第13号	衛生組合における焼却炉の周辺住民についての情報格差の是正についての陳情	採択
陳情第14号	生ごみの減量・資源化に関する陳情	採択